

全国就業実態パネル調査の調査設計

1. 調査内容

調査目的	全国の就業・非就業の実態とその変化を明らかにする
調査項目	前年1年間の就業状態、生活実態／初職、前職の状況／個人属性
調査ボリューム	約100問 2016年調査:92問

2. 調査時期

調査実施期間	毎年1月 2016年調査:2016/1/14～2016/1/25
--------	-------------------------------------

3. 調査対象

調査地域	全国
対象者条件	15歳以上の男女
職業／調査協力履歴による除外条件	なし

4. 調査方法

調査手法	インターネットモニター調査(標本調査)
標本抽出方法	株式会社インテージの保有モニター(マイティモニター)より条件適格者を抽出
標本設計	総務省統計局「労働力調査」のデータをもとに、性別、年齢階層別、就業形態別、地域ブロック別、学歴別の割付を行った。割付は、母集団を反映するように設定。ただし、10代の非労働力人口と65歳以上については、実際の人数よりも少なく割付
有効回収数／有効回収率	2016年調査:49,131サンプル ※依頼数:145,102、有効回収率33.9%

5. 集計方法

ウェイトバック集計	10代の非労働力人口と65歳以上については、実際の人数よりも少なく割付をして回収しているため、母集団の構成に合わせて集計するためには、ウェイトバック集計が必要
-----------	---

1. 調査内容

全国就業実態パネル調査では、調査前年1年間(2016年調査の場合は2015年1年間)の、日本における就業状況や生活実態などを把握することを目的に、2016年調査においては、下記の質問をした。

属性		昨年1年間の状況	
Q1	性別	Q44	生活満足度
Q2	年齢	Q45	1年間のライフイベント
Q3	誕生年月	Q46	1年間の仕事上のイベント
Q4	現在の居住地	Q47	学習活動
Q5	配偶者の有無	Q48	休暇取得状況
Q6	子どもの有無	Q49	有給休暇取得率
Q7	子どもの人数	Q50	ストレス
Q8	子どもの年齢	Q51	生活費の収入源
Q9	同居者	Q52	生活費のまかないかた
Q10	主な稼ぎ手	Q53	仕事のレベルアップ
Q11	住居形態	Q54	OJTの機会
Q12	最終学歴	Q55	OFF-JTの機会
Q13	現在の学年	Q56	自己啓発活動の実施有無
Q14	中退経験	Q57	職場の状況
Q15-1	2015年1月～4月の就業状態	Q58	仕事の性質
Q15-2	2015年5月～8月の就業状態	Q59	仕事満足
Q15-3	2015年9月～11月の就業状態	Q60	仕事と家庭の両立ストレス
Q16	2015年12月の就業状態	Q61	ストレスの理由
昨年12月時点の状況		初職の状況	
Q17	就業形態	Q62	初職の就業形態
Q18	雇用形態	Q63	初職の業種
Q19	12月時点の仕事について理由	Q64	初職の従業員規模
Q20	休業理由	Q65	初職の職種
Q21	仕事があればすぐにつくことができたか	前職の状況	
Q22	就業希望	Q66	前職の就業形態
Q23	就業希望の程度	Q67	前職の業種
Q24	仕事探し実施有無	Q68	前職の従業員規模
Q25	仕事を探していなかった理由	Q69	前職の勤務地
Q26	仕事についていなかった理由	Q70	前職の職種
Q27	仕事をしたいと思っていなかった理由	Q71	前職の1週間の労働日数、労働時間
Q28	業種	Q72	前職の年収
Q29	従業員規模	Q73	現在の勤務先を見つけた経路
Q30	職種	Q74	前職の退職と現職決定の順序
Q31	雇用契約期間の有無	Q75	退職理由
Q32	雇用契約期間、雇用契約更新回数	Q76	求職活動経験有無
Q33	雇用保険加入・失業給付受給状況	末子出産前後の状況	
Q34	1週間の労働日数、労働時間	Q77	末子出産前後の就業状況
Q35	役職	Q78	末子出産時に利用した制度
Q36	残業状況	Q79	末子出産前後の退職経験
Q37	給与支払方法	Q80	末子出産前後の退職理由
Q38	時給	その他	
Q39	通勤手段	Q81	これまでの居住地
Q40	通勤時間	Q82	中学3年生時の成績
Q41	仕事の柔軟性	Q83	学校卒業年月、初職の入退職年月、現職の入社年月
Q42	1週間の副業の労働時間	Q84	前職の入退職年月
Q43	これまでの退職回数	Q85	昨年1年間の収入(主な仕事、副業、仕事以外)
		Q86	配偶者の就業形態
		Q87	配偶者の年収
		Q88	世帯貯金額、世帯有価証券保有額
		Q89	就職活動経験
		Q90	今後の希望進路
		Q91	卒業後の職業上の進路決定
		Q92	転職・就職意向

2. 調査時期

調査前年1年間の状況を把握することが目的のため、調査時期は毎年1月に固定。2016年調査は、2016年1月14日から1月25日まで実査を行った。

3. 調査対象

調査対象は15歳以上の男女であり、年齢の上限は設けていない。全数調査ではなく、標本調査で実施。（「4. 調査方法」参照）

4. 調査方法

調査手法はインターネットモニター調査で、調査会社の保有するモニターから15歳以上の男女を抽出して調査を依頼した。調査はインターネット画面上で回答を受け付ける方式をとった。

モニターに調査する場合、モニターの年齢や職業の構成は調査対象の母集団とずれがある。できるだけ母集団を反映した代表性のある調査を行うため、性別、年齢階層別、就業形態別、地域ブロック別、学歴別に必要な人数を算出し、その人数を目標として（割付をし）、回答を集める方法をとった。

ここで母集団の構成通りに割付をすると、働いていない10代や65歳以上の全体に占めるボリュームが大きくなり、詳しく分析したい働いている人の標本が少なくなってしまう。よって、10代の非労働力人口と65歳以上については、実際よりも少ない人数で割り付けることで、働いている人の標本を多くできるように設計した。

（「参考①性別、年齢階層別、就業形態別、地域ブロック別、学歴別の母集団値と割付の作成方法」参照）

2016年調査では、145,102名に調査を依頼し、49,131名の有効回答を得た。

（「参考②割付と回収数」参照）

5. 集計方法

10代の非労働力人口と65歳以上については実際の人数よりも少なく割付をしているため、母集団の構成に合わせて集計するためには、「4. 調査方法」の標本設計時に作成した母集団値に近づけるように各標本に重みづけ（ウェイトバック）をして集計することが必要となる。

（「参考③ウェイトバック値の算出方法」参照）

標本設計時に代表性を考慮した細かいセグメントで割付をし、さらにウェイトバック集計で補正することで、公的統計と比べても大きな偏りがない調査結果が得られることが検証できている。

（「参考④本調査結果と公的統計の比較」参照）

参考①性別、年齢階層別、就業形態別、地域ブロック別、学歴別の母集団値と割付の作成方法

<作成手順>

- I. 母集団データの作成 目指す割付のセルに合わせて、公的データを複数使い、母集団データを作成する
- II. 割付用に母集団データを修正 母集団の人数を調整する
- III. 割付の作成 修正後の母集団データ構成に合わせて割付

<作成手順詳細>

I. 母集団データの作成

目指す割付のセルに合わせて、公的データを複数使い、母集団データを作成する

I-i. 大本となるデータを作成

<使用データ>

総務省統計局『労働力調査(基本集計)地域別』より2014年年次「第2表 就業状態・従業上の地位・雇用形態・配偶関係、年齢階級別15歳以上人口」

- 『労働力調査(基本集計)地域別』の2014年年次「第2表 就業状態・従業上の地位・雇用形態・配偶関係、年齢階級別15歳以上人口」から、全国11エリアごとの性年代(10歳刻み)×自営業主、家族従業者、役員、正規の職員・従業員、非正規の職員・従業員、完全失業者、非労働力人口の人数を取り出す
※最新の年次データを利用
- 以下のセル×11エリアでデータを作成

		労働力人口					非労働力人口
		自営業主	家族従業者	役員	正規	非正規	
男性	15～24歳						
	25～34歳						
	35～44歳						
	45～54歳						
	55～64歳						
	65歳以上						
女性	15～24歳						
	25～34歳						
	35～44歳						
	45～54歳						
	55～64歳						
	65歳以上						

I-ii. 10歳刻みを5歳刻みに

<使用データ>

総務省統計局『労働力調査(基本集計)全国』より2014年年次「第I-2表 就業状態・従業上の地位・雇用形態(非農林業雇用者については従業者規模)・主な活動状態・農林業・非農林業・世帯の種類・世帯の家族類型, 年齢階級別15歳以上人口」

- I-iにおける地域別のデータは年齢10歳刻みのため、上記のデータをもとに15～24歳を15～19歳/20～24歳、65歳以上を65～69歳/70歳以上のデータに分ける
(15～24歳のうち15～19歳の占める割合を出し、それを15～24歳のデータに乗じて人数を出す。他の年齢区分も同様)
- このとき、I-iで整理した自営業主、家族従業者、役員、正規の職員・従業員、非正規の職員・従業員、完全失業者、非労働力人口の区分に応じたデータを利用
※役員については、正規の職員・従業員のデータを使っている
※全国一律のデータを使っている
- これによって、以下のセルとなる

		労働力人口						非労働力人口
		自営業主	家族従業者	役員	正規	非正規	完全失業者	
男性	15～19歳							
	20～24歳							
	25～34歳							
	35～44歳							
	45～54歳							
	55～64歳							
	65～69歳							
	70歳以上							
女性	15～19歳							
	20～24歳							
	25～34歳							
	35～44歳							
	45～54歳							
	55～64歳							
	65～69歳							
	70歳以上							

I-iii. 在学中人数の算出

<使用データ>

総務省統計局『労働力調査(詳細集計)全国』より2014年年次「第I-2表 就業状態・年齢階級・主な活動状態・農林業・非農林業・就業希望の有無, 配偶関係・世帯の種類・世帯主との続き柄・教育別15歳以上人口」

- 上記のデータから、労働力人口/非労働力人口×性年齢(10歳刻み)別の「在学中」の比率を算出。それを元のデータに乘じ、労働力人口/非労働力人口×性年齢(10歳刻み)別の「在学中」の人数を算出
※労働力人口の内訳(自営、正規等)別のデータがないため、比率は全就業形態一律としている
※地域別のデータがないため、全国のデータを使用している
- これにより、在学中を切り出して、以下のセルとする

		労働力人口						非労働力人口	
		自営業主	家族従業者	役員	正規	非正規	完全失業者	在学中	在学中
男性	15～19歳								
	20～24歳								
	25～34歳								
	35～44歳								
	45～54歳								
	55～64歳								
	65～69歳								
	70歳以上								
女性	15～19歳								
	20～24歳								
	25～34歳								
	35～44歳								
	45～54歳								
	55～64歳								
	65～69歳								
	70歳以上								

I-iv. 在学中以外の人を大卒未満／大卒以上に分ける

<使用データ>

総務省統計局『労働力調査(詳細集計)全国』より2014年年次「第I-2表 就業状態・年齢階級・主な活動状態・農林業・非農林業・就業希望の有無、配偶関係・世帯の種類・世帯主との続柄・教育別15歳以上人口」

- I-iii 同様に上記のデータから、労働力人口／非労働力人口×性年齢(10歳刻み)別の「卒業」済みの人における大卒未満の比率、大卒以上の比率を算出。それを元のデータに乘じ、学歴別(大卒未満／大卒以上)の人数を算出
 ※労働力人口の内訳(自営、正規等)別のデータがないため、比率は全就業形態一律としている
 ※地域別のデータがないため、全国のデータを使用している
- これで、目指す割付のセルに合った母集団の人数のデータが完成。下記のようなセル×11エリア分=2,816セルを作成

		北海道													非労働力人口			
		労働力人口				完全失業者												
		自営業主		家族従業者		役員		正規		非正規		完全失業者			在学中	大卒未満	大卒以上	在学中
		大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒以上				
		14	5	6	1	11	4	84	40	63	17	8	3	5	166	20	27	
男性	15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	10	
	20～24歳	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	0	0	2	0	0	4	
	25～34歳	0	0	1	0	0	0	11	8	2	2	1	0	0	1	0	0	
	35～44歳	1	1	0	0	1	1	16	10	2	1	1	0	0	1	0	0	
	45～54歳	2	1	0	0	2	1	14	8	2	1	1	0	0	2	0	0	
	55～64歳	3	2	0	0	2	1	9	5	5	3	1	0	0	5	1	0	
	65～69歳	1	0	0	0	2	0	2	0	3	1	1	0	0	8	2	0	
70歳以上	2	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	31	6	0		
女性	15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	9	
	20～24歳	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	0	0	2	0	0	3	
	25～34歳	0	0	0	0	0	0	7	3	5	3	1	0	0	6	2	0	
	35～44歳	1	0	1	0	1	0	8	2	10	3	1	0	0	9	2	0	
	45～54歳	1	0	1	0	1	0	7	1	12	2	1	0	0	8	1	0	
	55～64歳	1	0	2	0	1	0	4	0	11	1	1	0	0	18	2	0	
	65～69歳	1	0	1	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	16	1	0	
70歳以上	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	61	2	0		

II. 割付用に母集団データを修正 母集団の人数を調整する

II-i. 65歳以上の人数を実際の半分にする

- 65～69歳、70歳以上の各セルを、実際の半分の人数にする

II-ii. 10代と65歳以上は、非労働力人口を労働力人口の半分にする

- 15～19歳、65～69歳、70歳以上の年代について、非労働力人口の人数合計を、労働力人口の人数合計の半分にする
- 非労働力人口の中における教育(大卒未満／大卒以上／在学中)の構成は、元の母集団の構成を維持

II-iii. 修正後母集団の構成比を算出

- II-ii の母集団のデータにおける、各セルの全体構成比を算出する

Ⅲ. 割付の作成 修正後の母集団データ構成に合わせて割付

- II-iiiで算出した構成比に合わせて、41,000人を割付
- これにより、下記の16×16セル×11エリア分=2,816セルの割付が完成。この割付を回収する人数の目標として実査を行った

	北海道														東北													
	労働力人口							非労働力人口							労働力人口							非労働力人口						
	自営業主	家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中					
男性 15~19歳	0	0	0	0	0	2	0	4	0	1	0	2	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	5	

	関東														関東-甲信													
	労働力人口							非労働力人口							労働力人口							非労働力人口						
	自営業主	家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中					
男性 15~19歳	0	0	0	0	0	17	0	37	0	3	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	7	0	1	0	5

	北陸														東海													
	労働力人口							非労働力人口							労働力人口							非労働力人口						
	自営業主	家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中					
男性 15~19歳	0	0	0	0	0	3	0	10	0	1	0	2	0	0	0	5	0	0	0	0	0	12	0	11	0	1	0	16

	近畿														中国													
	労働力人口							非労働力人口							労働力人口							非労働力人口						
	自営業主	家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中					
男性 15~19歳	0	0	0	0	0	8	0	20	0	2	0	10	0	0	0	21	0	0	0	0	0	4	0	5	0	1	0	5

	四国													九州																		
	労働力人口						非労働力人口							労働力人口						非労働力人口												
	自営業主		家族従業者		役員		正規	非正規		完全失業者			在学中		自営業主		家族従業者		役員		正規	非正規		完全失業者			在学中					
	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上		
男性 15～19歳	67	26	26	3	35	13	332	149	186	52	29	13	20	178	31	39	208	84	81	16	92	36	1093	499	717	204	97	38	71	604	114	125
20～24歳	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	6	0	5	0	1	0	6	0	0	10
25～34歳	3	2	0	0	0	0	39	29	6	4	3	2	1	3	1	1	9	7	3	2	3	2	139	101	30	22	12	9	2	9	3	4
35～44歳	7	4	0	0	3	2	59	35	7	4	3	2	0	4	1	0	23	14	3	2	13	8	191	114	23	14	10	6	0	13	2	1
45～54歳	7	4	0	0	7	4	46	28	7	4	3	2	0	4	1	0	30	18	3	2	13	8	161	96	16	10	7	4	0	21	5	0
55～64歳	17	9	0	0	7	4	35	18	14	7	3	2	0	6	0	0	52	27	0	0	21	11	125	64	56	28	10	5	0	61	17	0
65～69歳	6	2	0	0	3	1	3	1	4	1	0	0	0	10	0	0	15	4	1	0	7	2	7	2	14	4	2	0	0	26	5	0
70歳以上	8	2	0	0	1	0	1	0	2	1	0	0	0	5	0	0	22	6	2	0	3	1	3	1	7	2	1	0	0	21	5	0
女性 15～19歳	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	4	0	14	0	1	0	7	0	0	10
20～24歳	0	0	0	0	0	0	8	3	6	2	0	0	7	1	0	13	0	0	0	0	0	0	33	10	25	8	5	2	29	4	0	47
25～34歳	0	0	0	0	0	0	28	14	17	9	3	2	0	16	5	0	3	2	3	2	0	0	91	46	80	40	7	4	1	62	20	2
35～44歳	4	1	4	1	0	0	38	9	38	9	4	1	0	25	7	0	8	2	8	2	4	1	113	28	130	32	13	3	0	83	22	0
45～54歳	5	1	5	1	5	1	36	6	36	6	5	1	0	22	4	0	14	2	14	2	9	1	104	17	136	22	14	2	0	80	15	0
55～64歳	5	1	9	1	5	1	24	3	33	4	0	0	0	57	6	0	19	2	24	3	14	2	75	9	132	15	9	1	0	184	20	0
65～69歳	2	0	3	0	1	0	1	0	5	0	0	0	0	5	0	0	5	0	8	0	3	0	4	0	17	1	0	0	0	21	0	0
70歳以上	3	0	5	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	5	0	0	8	0	12	1	2	0	3	0	8	0	0	0	0	16	0	0

	沖縄															
	労働力人口						非労働力人口									
	自営業主		家族従業者		役員		正規	非正規		完全失業者						
	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上				
男性 15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	
20～24歳	0	0	0	0	0	0	3	1	2	1	0	0	2	0	0	7
25～34歳	0	0	0	0	0	0	15	11	6	4	3	2	0	3	1	1
35～44歳	3	2	0	0	0	0	20	12	7	4	3	2	0	4	1	0
45～54歳	3	2	0	0	0	0	16	10	3	2	0	0	0	4	1	0
55～64歳	7	4	0	0	3	2	10	5	7	4	0	0	0	8	2	0
65～69歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性 15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
20～24歳	0	0	0	0	0	0	3	1	4	1	0	0	3	1	0	6
25～34歳	0	0	0	0	0	0	10	5	10	5	0	0	0	8	2	0
35～44歳	0	0	0	0	0	0	13	3	13	3	0	0	0	12	3	0
45～54歳	0	0	0	0	0	0	14	2	14	2	0	0	0	9	2	0
55～64歳	5	1	0	0	0	0	5	1	14	2	0	0	0	19	2	0
65～69歳	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

参考③ ウェイトバック値の算出方法

<算出手順>

- I. 母集団構成通りに回収できた場合の各セルの人数を算出
- II. ウェイトバック値の算出

<算出手順詳細>

I. 母集団構成通りに回収できた場合の各セルの人数を算出

I-i.

- 参考①-I で作成した母集団の人数のデータを使い、各セルの全体構成比を算出

I-ii.

- 今回の有効回答数49,131に母集団の全体構成比をかけ、49,131を母集団通りに回収できたとしたときの各セルの人数を算出

II. ウェイトバック値の算出

- 実際の各セルの回収数を、I-ii で算出した各セルの人数にするための係数(ウェイトバック値)を算出
- ウェイトバック値の算出にあたっては、下記2パターンで算出。完全失業者と非労働力人口については、パターンAで算出したウェイトバック値を利用し、残りの人についてはパターンBで算出したウェイトバック値を利用することとする

パターンA: 参考①-I で作成した母集団の全セル数(2,816セル)

パターンB: 性別、年齢階層別、就業状態別、学歴別のみの96セル

パターンA ※例として北海道のみ

	回収数(最終有効サンプル)														母集団ごとに回収した場合の種類の人数													
	北海道														北海道													
	労働力人口							非労働力人口							労働力人口							非労働力人口						
	自営業主	家族従業者	役員	正規	非正規	完全失業者		在学中		大卒未満	大卒以上	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中					
男性 15~19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
20~24歳	0	1	1	0	1	1	12	7	10	4	1	1	14	2	3	17	0	0	0	0	0	11	4	7				
25~34歳	2	2	2	0	1	1	55	40	19	8	1	2	3	8	0	1	0	0	0	0	49	35	10					
35~44歳	8	4	2	1	6	1	89	45	12	10	6	1	4	6	3	0	6	3	73	43	8	5	3					
45~54歳	14	8	0	1	7	2	84	51	16	4	5	1	8	6	4	2	8	5	61	37	8	5	3					
55~64歳	18	12	0	0	5	5	58	39	32	14	6	1	7	29	11	1	4	41	21	24	12	3	1					
65~69歳	4	4	0	0	1	2	6	1	7	4	0	0	2	19	8	2	2	7	2	11	3	3	1					
70歳以上	5	5	0	0	4	3	3	0	4	2	0	0	1	9	2	2	8	2	0	0	3	1	6					
女性 15~19歳	3	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	3	1	0	7	0	0	0	0	1	0	5					
20~24歳	4	0	0	0	0	0	22	15	33	1	5	0	24	18	3	12	0	0	0	0	9	3	9					
25~34歳	8	2	0	0	0	0	36	26	32	14	3	1	4	36	8	1	0	0	0	0	30	15	24					
35~44歳	5	2	0	0	4	1	42	8	66	13	6	3	7	48	7	1	4	1	36	9	46	12	4					
45~54歳	9	0	2	0	4	1	39	5	70	8	5	1	3	48	5	3	4	1	31	5	54	9	4					
55~64歳	5	4	1	1	3	1	20	6	64	8	3	1	5	88	7	0	4	0	8	1	4	0	16					
65~69歳	3	0	0	0	1	0	1	1	8	1	0	0	0	6	0	0	3	0	3	0	2	0	2					
70歳以上	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	8	0	0	5	0	5	0	2	0	2					

左表の数を右表の数にするための係数を算出
=ウエイトバック値パターンA

青枠内の完全失業者と非労働力人口については、この方法で算出したウエイトバック値を利用
※労働力人口の在学中のセルは、完全失業者の人のみパターンAを適用

パターンB

	回収数(最終有効サンプル)						母集団ごとに回収した場合の種類の人数					
	全国						全国					
	労働力人口			非労働力人口			労働力人口			非労働力人口		
	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中	大卒未満	大卒以上	在学中
男性 15~19歳	23758	12571	2433	7120	1919	1330	20674	7862	612	15165	1879	2939
20~24歳	576	343	84	25	32	404	157	0	53	64	0	1086
25~34歳	2127	1919	135	206	83	20	539	174	240	21	4	419
35~44歳	3088	1977	181	249	40	13	1746	1269	18	101	32	41
45~54歳	2770	1806	154	211	51	18	2515	1498	0	119	19	5
55~64歳	2517	1795	150	611	231	34	2162	1294	0	132	33	0
65~69歳	466	337	54	309	182	29	2062	1047	0	430	122	0
70歳以上	448	487	60	251	192	19	841	233	0	769	155	0
女性 15~19歳	124	0	109	38	1	124	627	174	0	2895	585	0
20~24歳	1264	675	501	399	61	348	158	0	56	95	0	999
25~34歳	2013	1192	130	680	217	42	517	164	240	32	4	371
35~44歳	2851	928	151	1062	273	55	1526	768	4	570	178	18
45~54歳	2862	609	102	906	149	34	2367	591	0	878	231	0
55~64歳	2176	592	102	1750	344	48	2375	378	0	716	134	0
65~69歳	288	71	16	183	31	11	1945	219	0	1449	159	0
70歳以上	142	37	13	161	31	7	628	30	0	1396	45	0

左表の数を右表の数にするための係数を算出
=ウエイトバック値パターンB

青枠内の労働力人口(完全失業者除く)については、この方法で算出したウエイトバック値を利用

参考④ 本調査結果と公的統計の比較

本調査における集計結果(ウェイトバック集計後)と公的統計における構成比を比較したところ、以下の通り。公的統計と比べても、大きく偏りのない結果となっている。

<性別、年齢階層別、就業形態別の構成比>

全国就業実態パネル調査2016

全国		労働力人口										
性別	年齢	n(人)	自営業主		家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	
			既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒
		49130	5.5	1.0	2.2	28.6	18.0	1.9	1.2	34.6	6.0	
男性	15~19歳	1345	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	2.2	
	20~24歳	1407	0.0	0.0	0.1	0.8	0.5	0.1	0.5	0.0	0.9	
	25~34歳	3235	0.2	0.1	0.1	4.7	0.9	0.3	0.0	0.3	0.1	
	35~44歳	4175	0.6	0.1	0.2	6.3	0.8	0.3	0.0	0.3	0.0	
	45~54歳	3600	0.7	0.0	0.3	5.1	0.6	0.2	0.0	0.3	0.0	
	55~64歳	3700	1.0	0.0	0.4	3.1	1.7	0.2	0.0	1.1	0.0	
	65~69歳	1999	0.5	0.0	0.3	0.4	0.8	0.0	0.0	1.9	0.0	
	70歳以上	4282	0.5	0.0	0.2	0.1	0.7	0.0	0.0	7.1	0.0	
女性	15~19歳	1303	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	2.0	
	20~24歳	1332	0.1	0.0	0.0	0.6	0.6	0.1	0.5	0.1	0.8	
	25~34歳	3072	0.2	0.1	0.1	2.5	1.7	0.2	0.0	1.5	0.0	
	35~44歳	4036	0.3	0.1	0.1	2.3	2.9	0.2	0.0	2.3	0.0	
	45~54歳	3594	0.3	0.1	0.1	1.9	2.8	0.2	0.0	1.7	0.0	
	55~64歳	3779	0.4	0.2	0.2	1.2	2.4	0.1	0.0	3.3	0.0	
	65~69歳	2080	0.2	0.1	0.1	0.8	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	
	70歳以上	6191	0.3	0.1	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	11.5	0.0	

参考①- I で作成した母集団

全国		労働力人口										
性別	年齢	n(万人)	自営業主		家族従業者		役員		正規	非正規	完全失業者	
			既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒	既卒
		11032	5.0	1.5	3.1	29.2	17.2	2.1	1.2	34.7	6.0	
男性	15~19歳	305	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	2.2	
	20~24歳	314	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	0.1	0.5	0.1	0.9	
	25~34歳	720	0.2	0.1	0.1	4.6	0.9	0.3	0.0	0.3	0.1	
	35~44歳	933	0.6	0.1	0.4	6.2	0.7	0.3	0.0	0.3	0.0	
	45~54歳	813	0.7	0.0	0.5	5.1	0.5	0.2	0.0	0.3	0.0	
	55~64歳	822	1.0	0.0	0.7	3.0	1.5	0.2	0.0	1.1	0.0	
	65~69歳	440	0.6	0.0	0.4	0.3	0.8	0.1	0.0	1.9	0.0	
	70歳以上	961	0.8	0.0	0.2	0.2	0.4	0.0	0.0	7.1	0.0	
女性	15~19歳	294	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	2.0	
	20~24歳	298	0.0	0.0	0.0	0.7	0.6	0.1	0.5	0.1	0.8	
	25~34歳	688	0.1	0.1	0.0	2.5	1.8	0.2	0.0	1.5	0.0	
	35~44歳	913	0.2	0.1	0.1	2.4	3.0	0.2	0.0	2.3	0.0	
	45~54歳	809	0.3	0.2	0.2	1.9	2.9	0.2	0.0	1.7	0.0	
	55~64歳	847	0.3	0.3	0.2	1.1	2.3	0.1	0.0	3.3	0.0	
	65~69歳	471	0.2	0.2	0.1	0.2	0.8	0.0	0.0	2.9	0.0	
	70歳以上	1395	0.3	0.3	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	11.6	0.0	

※表中の%は全体に占める割合

※ウェイトバック集計をしているため、全国就業実態パネル調査2016のトータルnは実際の回収数と一致していない

<雇用者に占める、性別、年齢階層別正規と非正規の構成比>

全国就業実態パネル調査2016

総務省統計局『労働力調査(基本集計)』2015年12月

		n(人)		
			正規	非正規
男性	15~24歳	991	48.9	51.1
	25~34歳	2746	83.8	16.2
	35~44歳	3470	89.1	10.9
	45~54歳	2821	89.0	11.0
	55~64歳	2337	64.7	35.3
	65歳以上	1045	26.1	73.9
女性	15~24歳	978	41.8	58.2
	25~34歳	2047	60.3	39.7
	35~44歳	2560	45.1	54.9
	45~54歳	2348	40.4	59.6
	55~64歳	1760	32.4	67.6
	65歳以上	788	14.4	85.6

		n(万人)		
			正規	非正規
男性	15~24歳	245	52.7	47.3
	25~34歳	594	82.7	17.3
	35~44歳	747	90.2	9.8
	45~54歳	648	91.0	9.0
	55~64歳	486	68.7	31.3
	65歳以上	280	27.1	72.9
女性	15~24歳	246	41.9	58.1
	25~34歳	472	58.3	41.7
	35~44歳	587	46.0	54.0
	45~54歳	564	40.2	59.8
	55~64歳	390	33.3	66.7
	65歳以上	218	23.4	76.6